令和９年度 会計年度任用職員募集

職種	採用人数	勤務先	勤務時間など	報酬	応募要件	申し込み・問い合わせ先
受付事務員	1人	御代志市民センター	月12日　火～日曜日 8:30～17:15 ※交代制 ※業務の都合により変更あり	時給 1,274円	パソコンの基本的な操作ができる人 丁寧な接客ができる人	生涯学習課 生涯学習班 ☎096-248-5555
市民センター管理員	1人	御代志市民センター	週４日（週29時間程度） 火曜～日曜日（祝日勤務あり） 日勤８:30～17:15 夜勤17:15～22:15 ※交代制 ※業務の都合により変更あり	時給 1,274円	パソコンの基本的な操作ができる人 丁寧な接客ができる人	
	1人	黒石市民センター				
	1人	須屋市民センター				
	2人	泉ヶ丘市民センター				
	2人	栄市民センター				
学校教育活動指導員	1人程度	市内各小中学校	週５日以内で学校長が指定した日 原則８:30～15:15 （学校により変動あり）	日額 9,302円	教員免許 ※１	学校教育課 学務指導班 ☎096-248-2366
教育介護補助員B	2人程度			日額 8,684円	教員、介護福祉士、看護師、准看護師、保育士免許のどれか ※１	
学校用務員	1人			日額 7,331円	普通自動車運転免許 ※１	

※１　学校教育課が募集する職種では、こども性暴力防止法に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。このため、あらかじめ採用選考過程において、国が定める方法および誓約書や履歴書などにより特定性犯罪の前科の有無を確認します

男女共同参画推進懇話会便り

男女共同参画推進懇話会
中村 俊輔さん

７月28日、熊本を再び激しい揺れが襲いました。『令和８年熊本地震』から４カ月。私は地震直後にボランティアとして被災地へ赴き、酷暑と断水の中で『当たり前の日常』を奪われた人々を目の当たりにしました。

避難所という慣れない環境で、あらゆる人にとって避難生活は過酷なものです。高齢者や乳幼児連れの人、持病のある人はもちろん、性別を問わず多くの人が、プライバシーの欠如や慣れない共同生活に不安を抱いていました。こうした誰もが直面し得る困難を解消し、安全・安心な生活を支える鍵となるのが、男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営です。

内閣府から発出された通知では、避難所での良好な生活環境の整備のために、『女性の視点を反映した運営体制の構築』を求めています。これは単に女性のためだけではなく、多様な背景を持つ全ての避難者が、尊厳を持って過ごせる環境を作るために不可欠な視点です。運営責任者や相談窓口に男女双方を配置することで、防犯や衛生面の悩み、要配慮者のニーズなど、多様な声を適切に吸い上げることが期待できます。

災害発生時でも、誰もが運営に参画し協力し合える体制づくりが重要です。更衣室や授乳室の確保、プライバシーの保護といった細やかな配慮は、多様な背景を持つ全ての避難者の尊厳を守ることにつながります。

非常時こそ、性別や世代、立場の違いを超え、お互いがお互いを思いやることが何より大切です。今一度、一人ひとりを尊重し、大切に思い合える社会の在り方を、共に考えていきましょう。

▲内閣府ホームページ

▲市ホームページ 男女共同参画

こちら消費生活センターです

●問い合わせ先　市消費生活センター（安全安心課内）☎096（248）5442
相談受付時間　平日　午前10時～午後４時

フィッシングに注意
真偽がはっきりしないメールは無視して削除

事例１

大手証券会社名で、『設定必須デバイス認証のご案内』というメールが届いた。本文にメールアドレス登録および認証方式設定ページをクリックするように書いてあったが、取引のない証券会社だったためクリックしなかった。

（60代　男性）

事例２

大手宅配便事業者名で、『配達先住所に誤りがあったため、荷物が配達できず、再配達を予約するには、以下のQRコードを長押しするか保存してください』というメールが届いた。QRコードを長押しすると、『正しい住所を入力して再配達を依頼してください』と表示された。不審だと思い、入力せず削除した。

（60代　女性）

※QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です

解説

フィッシングとは、実在する組織をかたって、ユーザーネーム、パスワード、ATMの暗証番号、クレジットカード情報を詐取する詐欺の手口です。証券会社の認証強化の取り組みを逆手に取ったフィッシングやQRコード（二次元コード）を悪用し、サイトに誘導する手口があります。

対処法

メールを開いただけでは被害は発生しません。不審なメールは、本文中のURLを開かずに削除してください。差出人アドレスや文面から本物かどうか迷う場合は、公式サイトから真偽を確認してください。

フィッシングサイトでユーザーネーム、パスワードを入力してしまった場合は、速やかにパスワードを変更してください（使いまわしには注意）。クレジットカード情報を入力した場合は、クレジットカード会社に相談してください。

トラブルが生じた場合は消費生活センターへ相談しましょう。

▲市消費生活センター